

## 平成29年度 中部地域協議会 第2回全体会議

2月5日(月)午後3時よりホテルグランヴェール岐山(岐阜県岐阜市)において、平成29年度中部地域協議会第2回全体会議が開催されました。

会議には(公社)全国産業廃棄物連合会専務理事森谷賢氏や中部四県(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)の産業廃棄物協会会长、副会長、理事長、副理事長、理事等25名が出席しました。

会議に先立ち、平成30年2月4日にご逝去されました(公社)全国産業廃棄物連合会会長でいらっしゃった故石井邦夫様のご冥福を祈り、全員で黙とうを捧げました。

その後、開催県協会の(一社)岐阜県産業環境保全協会理事長粥川長司氏が開会挨拶をし、続いて中部地域協議会会长 永井良一氏から会長挨拶があり、次に(公社)全国産業廃棄物連合会専務理事森谷 賢氏の来賓挨拶がありました。

粥川理事長からは「連合会では今年4月から全国産業資源循環連合会という名称に変更される予定であり、また、6月には2年に一度の役員改選があります。産業廃棄物処理業界の振興と規制合理化の為の要望の、その多くが昨年2月の中央環境審議会の意見具申に取り上げられていますが、引き続きその実施を強く求めていく様に期待しています。また、人材の確保・育成が業界の発展のための絶対条件であることを踏まえ、業界の人材育成や安全衛生水準の向上の取組をいっそう推進していくこと、2020年の産業廃棄物処理法施行50周年を目標とする業の振興法の実現に向けた要望活動を力強く進めていくこと、連合会では平成30年は新たな名称の下で、また6月からは新体制の下で、こうした取り組みが柱になると承知しています。是非、本日の会議では各県協会の会員の声を連合会の取組に反映させるとともに、連合会の取組を中部地域四県協会で支えるべく活発な議論を交わしていただくこ

とをお願いします。」と挨拶がありました。

永井会長からは「廃棄物処理法の見直しについて、全産連でまとめた29項目の要望の一部が6月16日に公布された改正廃棄物処理法に反映され、残りの要望については今後の政省令等の改正で対応されていくと理解しており、また、5月19日に環境省が公表した産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言の取りまとめについて、産業廃棄物処理業が循環型社会形成のインフラ産業として、今後の益々の業界の振興を目指し、業法の整備に向けた第一歩を踏み出したものであり、今年は更に一歩を進め、具体的な法案検討、そして国会への法案上程に向けて関係者への働きかけなど、全産連と一体となり実現に向けて取り組んで行くこととなり、今後とも、各県協会と力を合わせ、資源循環型社会の構築、低炭素社会の実現に向け努めたいと考えており、本日の全体会議が実りある会議となることを期待する。」と話されました。



森谷専務理事からは「昨日、石井会長が亡くなられたという知らせを受け、残念な思いがあります。石井会長は業法を実現したいと長く思ってみえたわけで、このため振興法案の大綱を11月に発表した直後の急逝であります。その遺志を継いで連合会としてはできるだけ早く業界の振興に役立つ振興法案を法制化するということに努めてまいりたい。

4月1日から連合会の名称は全国産業資源循環連合会に変わる見込みであり、循環型社会や低炭素社会を念頭において、名前だけではなく、中身をどう固めていくかを考えている。各種の部会、委員会を通じて会員企業が様々な課題に対して解決できるよう支援をしていきたいと思っている。都道府県協会の持続的な経営確保に資するため引き続きマニフェスト頒布事業、許可講習会を実施していくが、新たな事業も検討している。環境省に要望した法見直しの意見の一部は廃棄物処理法改正や政省令の改正で手当てされているが、多くが積み残しになっており、要望事項の早期実現を図っていきたい。」と挨拶がありました。

会議では永井会長を議長に選出し、配布資料をもとに議案・審議が行われました。

- (1) 平成30年度中部地域協議会事業計画（案）について
- (2) 平成30年度中部地域協議会収支予算（案）について
- (3) 平成29年度中部地域協議会収支決算見込みについて
- (4) 平成30年度許可講習会開催日程（案）について
- (5) 任期満了に伴う役員等新規（再任候補者）の推薦について
- (6) 平成30年度（公社）全国産業廃棄物連合会会長表彰被候補者の推薦について

以上、議案は全て原案通り承認されました。

引き続き、全産連森谷専務理事から平成30年度事業計画の策定に係る方針・重点として、振興法案の立法化、人材育成、安全衛生、低炭素社会、災害廃棄物処理について、「（公社）全国産業廃棄物連合会中部地域協議会における資料」をもとに説明がありました。

その後、（公社）全国産業廃棄物連合会と各県協会との意見交換が行われ、産業廃棄物最終処分場に係る特定災害防止準備金の措置、低炭素社会実行計画の2030年目標、振興法案などについて活発な意見交換があり、盛会の内に会議は終了し、閉会しました。

#### ＜出席者＞

(公社) 全国産業廃棄物連合会	専務理事	森谷 賢
中部地域協議会会长兼		
(一社) 愛知県産業廃棄物協会	会 長	永井 良一
	副 会 長	小島 晃
	副 会 長	平沼 辰雄
	専務理事	渡邊 修
	常務理事	近藤 千雅
	常務理事	中野 兼司
	事務局長	小坂 元信
(一社) 岐阜県産業環境保全協会	理 事 長	粥川 長司
	副理事長	澤田 裕二
	副理事長	丹羽 武
	理 事	高井 勝由
	理 事	木村 順一
	理 事	石原 幸喜
	理 事	堀 義博
	専務理事	伊藤 誠紀
	事務局長	佐藤 正幸
(公社) 静岡県産業廃棄物協会	会 長	鈴木 洋佑
	副 会 長	岩間 雄一
	副 会 長	新井 康久
	専務理事	松浦 敏明
中部地域協議会副会長兼		
(一社) 三重県産業廃棄物協会	会 長	木村 亮一
	副 会 長	宮崎 正次
	副 会 長	井上 吉一
	専務理事	筒井 照雄